



関塾教室だより

塾頭から一言



Dr. 関塾せんげん台校 塾頭藤井

まだまだ残暑が続きますが、新学期がスタートしました。夏休み気分を切り替えて、毎日のペースを取り戻してくださいね。受験生の皆さんは、半年後が受験本番です。夏休み中に取り組んだ復習や苦手単元の練習を踏まえ、今後は志望校の過去問題や応用問題に挑戦し、さらに上を目指しましょう。来年には、皆さんの努力が実を結ぶと信じています。受験学年以外の皆さんは、2学期からは学習内容も授業のペースもグッとレベルアップします。気を抜かず、少しずつ自分のものにしていきましょう。11月には受験生を対象とした個人面談を実施いたします。10月中旬にはレターを配布します。北辰テストの第3、第4志望校は毎回少しずつ入れ替えて各自の合格可能性を探りつつ、各ご家庭で進学先の具体的なイメージを話し合っておいてください。



先生からのメッセージ

ノートの書き方について

ノートは板書(先生が黒板に書いた説明)を写すだけ、漫然と書いているだけでは成績を上げることはできません。ノートはだれのためでもない、自分のためだけに書くものです。ですから、ノートを書く際には、必ず目的を明確にしてください。授業のノートであれば、「授業を100%理解する」や「定期テストの勉強に使えるノートにする」などと意識することで主体的に勉強に取り組むことができるようになり、自分の目的に合わせて役立つノートになっていきます。

ミニ豆知識

ご先祖様が近くにいるかも…

「お彼岸」は春分の日と秋分の日を挟む前後3日間を指します。春分の日と秋分の日には太陽が真西に沈むため、西方にある極楽浄土への道しるべと考えられました。また、ご先祖様が住む世界を「彼岸(ひがん)」、私たちが住む世界を「此岸(しがん)」といい、春分の日と秋分の日が1年で最も彼岸と此岸が近づくと考えられたことから、この時期にご先祖様を供養する風習が生まれました。

Nothing will work unless you do.

～あなたがやらない限り、どうにもならない～

保護者の方へ



いよいよ受験本番まであと半年。中3受験生は10月になると一気に身辺が慌たしくなってきます。中間試験、北辰テスト、私立高校の個別相談…受験生という意識がじわじわと湧いてくる一方、焦りを感じる頃でもあります。塾としてもそれぞれの悩みや不安を共有しつつ、丁寧に親身な指導を続けてまいります。何かしら不安なことがあれば、遠慮なく教室までご相談ください。私たちは良き伴走者でありたいと思っています。

岡村

みんなの声

本気になって勉強を始めたら、どんどん分からないことが増えています。こんな状態で大丈夫でしょうか？ 中学3年 女子
すばらしい！それが勉強の本質なのです。今までよく分からないまま誤魔化してきたことが露わになってきているのです。塾の先生に細かく聞いて、不安なところを1つずつ潰して自信を深めていきましょう。

岡村

9月の教室行事

1	月	
2	火	第2回東部地区テスト
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	第5回北辰テスト申込
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	敬老の日
16	火	
17	水	千中 中間テスト初日
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	第2回漢検申込
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	